

機殿まちづくりだより



機殿まちづくり協議会会報

第20号

発行：2014：8：1

機殿まちづくり広報委員会

松阪市六根町

TEL：0598-59-0351

ボランティアの皆さんに支えられて

機殿まちづくり協議会

会長 澤村 茂

皆様に於かれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当機殿まちづくり協議会の活動に深いご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、先般の総会におきまして今年度の活動計画が承認していただいたところですが、徐々にではありますが活動にご参加いただける方々が増えてきていることは大変喜ばしい事です。

役員を務めていてくれる方々は、ボランティアにもかかわらず忙しい忙しいと言いながらも今年は、どんな工夫をすればより多くの

づくり協議会通常



澤村 茂 会長



山中 光茂 市長

みんなに喜んでもらえるか、満足していただけるか熱心に検討してくれているのです。このような善意のスタッフの支えによって、まちづくり協議会の活動は支えられているのです。

会員のみなさんが、一人でも多く参加していただく事が、私たちの励みになっているのです。また、この活動に皆様の持つおられる力をお出したければ、もっと嬉しくなります。今の世の中、生活するだけでも大変です。

当会に、関わって頂いても生活は、楽にはなりません。みんなで持てる力を出し合い、企画に参加していただくと世の中が見えてくる事は、間違いのないようです。今年も、みなさんに支えていただき、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



総代会出席者の皆さん

機殿小学校【有機米】体験学習

環境・エコ推進部会

平素は、当部会にご協力頂きありがとうございます。
今年度は、児童健全育成を目的に、小学5年生14名と
小学校教員2名、環境・エコ部員4名、計20名で、
「有機米体験学習」事業を計画し、4月11日に機殿小
学校において、手動播種機により一人一箱で14枚種蒔
きの学習体験を行いました。



5月23日に田植えを行いました。
田んぼへ、初めて入る子ども達は、最初は不安な
様子でしたが、次第に慣れてくると大はしゃぎで
「子どもって、素直やな」と思いました。
怖いとか、楽しいとか、もっとしたいとか色々な
意見がありました。

自然の中で遊ぶ機会は減っていますが、今回児童の目は
輝き生き生きとしていました。

また、7月14日に昔ながらの除草作業も行いました。
米作りを通じて食物を育てる大変さ、農業への親しみ
人と協力し合う事の大切さを学んでもらえればと思っ
ています。



「日吉台ささえあいの会」視察研修

健康福祉部会

平成26年3月10日に、澤村会長・中川福祉部副会長と私、三好の3名で、滋賀県大津市日吉台
ニュータウンの日吉台市民センターに訪問して、日吉台学区福祉会が取組まれている「日吉
台ささえあいの会」について伺ってきました。

日吉台学区は、JR比叡山坂本駅の北、人口4,389人・世帯数1,671戸の閑静な一戸建て住宅
地で現在は、高齢化率36%（予想2~3年後50%台）だそうです。

日吉台学区では、自治連合会(8区)が楽しく住み良い町づくりの自治活動や福祉会・自主防
災会や地域防犯推進会が協力して安心・安全な町づくりを行っています。

平成23年8月1日に立ち上げ、高齢者への生活支援による助け合い・支え合いを推進し住民相
互の交流を深めています。

また、ボランティア募集を呼びかけ登録してもらいボランティアの支援を気軽に受けられる
仕組みを作っています。



「日吉台ニュータウン」は、機殿との規模は違いますが、独自の
問題もさる事ながら高齢化に危機感を持ちながら楽しく住み
良い町づくりの自治活動を行って見えます。

機殿でも、高齢化となる地域が在る事から自宅で住み続ける事
が出来る仕組みづくりに、「人が優しい町、人にも優しい町、
機殿」の基本理念を基に活発な活動をしていきます。「機殿ま
ちづくり協議会」事業に皆様も、関心を寄せて頂きたいと思
います。

ぜひ皆様の、参加をお待ちしております。

第5回ごみゼロ運動事業

環境・エコ推進部会

平成26年5月18日（日）午前8時、魚見橋横の櫛田川河川敷公園に集合し、櫛田川に沿って井口中町～東久保町右岸堤防周辺のごみ拾い作業を行いました。参加者は199名、五月晴れのもと、それぞれが会話を楽しみながら作業を行いました。特に参加者の内、ソフトボールの練習を前に、ユニフォーム姿でゴミを拾う元気な小学生達が印象的で、感心しました。この日収集されたゴミは軽トラック4台分にもなり、大量のゴミを目の前に作業の達成感と爽快感を強く感じました。



作業の終わりには、ペットボトルのお茶が配られ子ども達にはカブトムシの幼虫も配られて、無事に行事が終了しました。

最後に、この日収集された軽トラック4台分の大量のゴミは、お手伝いの方と環境・エコ部会員が分別を行い、市民センター前にまとめられました。

いつまでも輝く女性の健康講座

健康福祉部会

第一部

『知って得する！女性ホルモンとの付き合い方』と題して、伊勢総合病院の村松温美先生にお話をいただきました。

57名が参加し興味深く聞かせていただきました。更年期と女性の体の変化やそれぞれに対する対応の仕方等わかりやすく説明していただき、多くの方がメモをとられていました。

また、男性にも更年期があり、女性のように症状がはっきりせず、社会的心理的な要因によっておきる精神神経症状が多く表れるそうです。

男女とも心身の変化を冷静に受け入れ、変化に少しずつ順応していくことが大切だということでした。



第二部



ほほえみタイムに入り、ランチルームでちらし寿司を食べました。一息ついたところで、グループに分かれて意見交換をした所、更年期を感じずに過ぎてきた人、イライラ、情緒不安定、涙、耳鳴りなどの症状がある人様々でした。

それらの症状が自分だけとっていたが、みんなそれなりに経験している最中と聞き、「気持ちが一変になりました。」と言われる人もあり、先生を交えて有意義な意見交換ができたと思います。次回は、男性の参加も呼びかけ、より充実した講演になれば好いと思います。

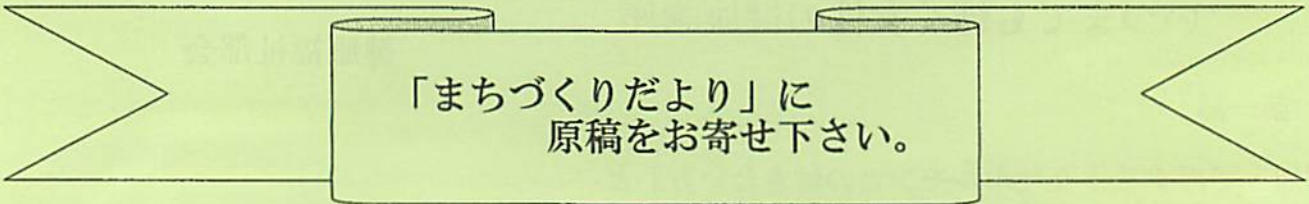
平成26年度8月からの予定

農業振興部会事業予定

- 1 8月4日 19:30～
家庭菜園野菜栽培講習会事業
- 2 秋冬野菜収穫体験事業
8月10日 人参の播種作業
9月10日 キャベツ（ベイズリー）・じゃがいもの植え付け
- 3 11月 公民館まつり
三重県産米新品種「結びの神」PR事業
- 4 12月 農業に関する調査事業

健康福祉部会事業予定

- 1 9月1日～30日 各町別
機殿ファミリーふれあい健康づくりZADANKAI
- 2 10月（日にち未定）（後日広報にて）
健康ふれあいウォーキング大会（珍布峠コース）（社協バスにて）
- 3 10月（日にち未定）（後日広報にて）
和める場所の実態調査・研究事業「新なごみ会」
- 4 平成27年1月11日 健康おたのしみ会
- 5 平成27年2月 料理教室



「まちづくりだより」に
原稿をお寄せ下さい。

「機殿まちづくりだより」は、まちづくり協議会の活動を
地域の皆様にお知らせする広報として、年4回発行しています。

- 各部会や、協議会事業などで、
- ◎ これから行われる行事・事業のお知らせ（参加者募集の要領）
 - ◎ 行われた行事・事業などの結果や状況
- といった情報を、広報編集委員会までお寄せください。

発行は年4回で、原則として1月、4月、7月、10月に発行します
（都合により変更する場合があります）。
原稿のしめきりは、発行する月の前月の10日とさせていただきます。

機殿まちづくり協議会 広報提供資料の様式で、事務局に提出してください。
※参考資料（募集要項、チラシ等）があればいっしょに提出してください。

終了した行事の結果や状況は、写真（できるだけデジタルカメラで
撮影したデータ）をいっしょに提出してください。

（提出先） ・各部会の広報編集委員または・機殿まちづくり協議会 広報編集委員会